

日本貝類学会平成 26 年度大会 プログラム

会期：平成 26 年 4 月 12 日（土）～13 日（日）

会場：大阪市立自然史博物館 本館

4 月 12 日（土）

09:00～ 受付

口頭発表 <座長：中野理枝>

10:15-10:30 **A01** 海遊館サテライトギャラリーにおけるウミウシの展示適性と展示手法に関する研究

田中広樹（株式会社海遊館 マーケットプレース部）

10:30-10:45 **A02** キヌハダモドキの性的共食い

小蕎圭太（日大・生物資源）・関澤彩真（大阪市大・院理）・中嶋康裕
○（日大・経済）

10:45-11:00 **A03** 体サイズおよび隣接する他個体がマガキの性表現に与える影響

安岡法子○・遊佐陽一（奈良女子大院・人間文化）

11:00-11:15 **A04** カタツムリダニに宿主特異性はあるだろうか

佐川文夏・浅見崇比呂○（信州大・理・生物）

口頭発表 <座長：椿 玲未>

11:15-11:30 **A05** 瀬戸内海における共生性二枚貝類（ウロコガイ上科）の隠れた多様性

後藤龍太郎○（東京大学大気海洋研究所、学振 PD）・石川 裕（愛媛
県）・濱村陽一（広島県）

11:30-11:45 **A06** 宮城県牡鹿半島の潮下帯岩礁域におけるコシダカガンガラ の年齢構成と成長

久保祐貴○・青木優和・鈴木はるか・吾妻行雄（東北大学・院・農）

11:45-12:00 **A07** イケチョウガイの成長速度

鈴木興道

12:00-13:00 昼食

口頭発表 <座長：狩野泰則>

13:00-13:15 **A08** カサガイ類の形態的・遺伝的変異と種分類における諸問題

佐々木猛智○（東京大学総合研究博物館）・照屋清之介（東京大学理学
系研究科）・中野智之（京都大学瀬戸臨海実験所）

13:15-13:30 **A09** 日本海とその周辺海域の漸深海帯性リソツボ科の分類と分布

長谷川和範（国立科学博物館・動物研究部）

13:30-13:45 **A10** 日本海西部海域の但馬海岸で確認されたニューモデルマ科の 1 種キノサキハダカ
カメガイ(新称)

伊藤公一（城崎マリンワールド）

13:45-14:00 **A11** オオツヤマイマイ・シメクチマイマイ種群に見られる生殖器形態変異の遺伝的・
地理的パターン

亀田勇一○（国立科学博物館）・多田 昭（香川県）

14:00-14:15 **A12** ヤシ類果実に穿孔するキクイガイ科二枚貝の新属新種

芳賀拓真（国土館大・理工）

14:30-15:15 ポスターコアタイム（奇数番号）

口頭発表 <座長：西 浩孝>

15:15-15:30 **A13** アオガイ類（カサガイ目：ユキノカサガイ科）の集団遺伝学的解析

照屋清之介○（東大・理・地球惑星科学）・中野智之（京大・瀬戸臨海実験所）・佐々木猛智（東大・総合研究博物館）

- 15:30-15:45 **A14** コモチシタダミ科の系統的位置：近縁分類群における生態の進化史
高野剛史○（東大大海研）・Anders Warén（SMNH）・狩野泰則（東大大海研）
- 15:45-16:00 **A15** 日本産ヒラマキガイ科貝類の系統地理
齊藤 匠○（東北大・生命科学）・亀田勇一（国立科学博物館）・平野尚浩・森井悠太（東北大・生命科学）・福田 宏（岡山大・農）・千葉 聡（東北大・生命科学）
- 16:00-16:15 **A16** 中国および韓国に分布するタイワンシジミ種群のミトコンドリア DNA による分子系統解析
山田充哉○・唐 雅頌・古丸 明（三重大院・生資）・高橋保夫（栃木県立高根沢高等学校）
- 16:15-16:30 **休憩**
口頭発表 <座長：芳賀拓真>
- 16:30-16:45 **A17** Why are more subspecies present in some land-pulmonates than in others?
Barna Páll-Gergely○1, Péter Sólymos2 & Takahiro Asamil (Shinshu Univ1; Univ of Alberta2)
- 16:45-17:00 **A18** クロタマキビの貝殻形態に見られる急速な進化と表現型可塑性
山崎友資○（蘭越町貝の館）・五嶋聖治（北海道大学大学院水産科学研究院）
- 17:00-17:15 **A19** ハズレシタダミはなぜ外れる？ 殻形態・初期発生・抱卵の共進化
狩野泰則○1・高野剛史1・長谷川和範2・Suzanne T. Williams3 (1 東京大・大気海洋研, 2 国立科学博物館, 3 Natural History Museum, London)
- 17:15-17:30 **A20** 中国内陸部産オナジマイマイ科陸貝の殻形態の多様性
平野尚浩○（東北大・院・生命科学）・森井悠太（東北大・院・生命科学）・亀田勇一（国立科学博物館）・千葉 聡（東北大・院・生命科学）
- 18:00-20:00 **懇親会（ナウマンホール）**

4月13日（日）

- 08:30～ **受付**
口頭発表 <座長：木村妙子>
- 09:15-09:30 **B01** 漁場でのホタテガイ計数法：海底画像からのホタテガイ抽出法
栗原康裕○（道総研網走水産試験場）・戸田真志（熊本大学総合情報基盤センター）・榎本洗一郎（公立はこだて未来大学）
- 09:30-09:45 **B02** 造礁サンゴ類の転生と藻食性貝類の再生産は密接につながっている！
久保弘文○（沖縄県水産海洋技術センター）・富永千尋（沖縄県自然保護課）
- 09:45-10:00 **B03** 有明海の貝類相の総合的再検討
山下博由○（貝類多様性研究所）・森 敬介（国立水俣病総合研究センター）
- 10:00-10:15 **B04** 環境省版「侵略的外来種リスト（仮称）」への貝類の選定状況（途中経過）
中井克樹○（滋賀県立琵琶湖博物館）・岩崎敬二（奈良大学）
- 口頭発表** <座長：石田 惣>

- 10:15-10:30 **B05** 3.11 地震・津波から3年ー貝類群集のこれまでと今後
大越健嗣○・篠原 航*1・高田 竜*2・上村哲平（東邦大院・理、現所属：千葉県立高校*1、学研*2）・西岡真佳（東邦大・理、現所属：横浜八景島シーパラダイス）
- 10:30-10:45 **B06** 東日本大震災後、宮城県沿岸部における海浜性陸貝の現状
木村昭一○・早瀬善正・河辺訓受・湊 宏（名古屋貝類談話会・日本貝類学会震災対応プロジェクトチーム陸貝班）
- 10:45-11:00 **B07** 宮城県女川湾における植食性巻貝3種の分布と環境要因の多変量解析
脊戸泰平○・堀越彩香・青木優和・鈴木はるか・遠藤 光・吾妻行雄（東北大・院・農）
- 11:00-12:00 総会
- 12:00-13:00 昼食
- 13:00-14:00 公開講演会「追うへび、逃げるカタツムリの右と左の共進化」
細 将貴（京都大学白眉センター）
- 14:15-15:00 **ポスターコアタイム（偶数番号）**
口頭発表 <座長：佐々木猛智>
- 15:00-15:15 **B08** 日本列島におけるオオツタノハの分布域ーその北限と南限ー
忍澤成視（市原市教育委員会・埋蔵文化財調査センター）
- 15:15-15:30 **B09** 本州最北端における最終氷期の陸産貝類群集組成とその後の変遷
黒住耐二○（千葉中央博）・佐藤孝雄（慶応大）・奈良貴史（新潟医療福祉大）・渡辺丈彦（慶応大）・澤田純明（聖マリアンナ医大）・澤浦亮平（東北大）・吉永亜紀子（日本動物考古学会）・千葉 毅（神奈川歴史博）・金井紋子・竹内俊吾・平澤 悠（慶応大）
口頭発表 <座長：中野智之>
- 15:30-15:45 **B10** 直達発生の獲得がもたらす島嶼での遺伝的多様性と進化：パラオ固有の河川性オカイシマキ属腹足類の例
福森啓晶○・狩野泰則（東京大・大気海洋研）
- 15:45-16:00 **B11** High genetic variability in Korean *Thais* populations (Muricidae) revealed by DNA barcoding analysis: molecular evidence for long-distance dispersal events
Joong-Ki Park○, Sang-Hwa Lee, Daewui Jung & Xiang Guo
(Program in Cell Biology and Genetics, College of Medicine, Chungbuk National University)
- 16:00-16:15 **B12** ミトコンドリア DNA 解析で明らかになった日本産オハグロガキ属の多様性ー西表島を中心にー
関野正志○（水産総合研究センター中央水産研究所*）・山下博由（貝類多様性研究所）・馬場繁幸（国際マングローブ生態系協会）・毛塚みお（同）・張 成年（*）・安池元重（*）・馬久地みゆき（*）・安岡法子（奈良女子大学）・石川 裕（愛媛県）
- 16:15-16:30 **B13** 貝類の足筋ホスホグルコムターゼ (PGM) におけるポリマー形成とアミノ酸配列との関係について
尾城 隆○・久本泰輔・（東京海洋大・生物資源）・善家孝介・良永知義（東大院農・魚類病理）

ポスターセッション (コアタイム・奇数番号: 12日 14:30-15:15、偶数番号: 13日 14:15-15:00)

- P01** 分子系統解析を用いたクロシタナシウミウシ属 *Dendrodoris* (Nudibranchia: Dendrodorididae) の分類学的再検討
村中 貴○ (東大院・理・地球惑星科学)・中野理枝 (琉球大・理学)・佐々木猛智 (東大・総合研究博物館)
- P02** 若狭湾西部から採集された尾腔類
齋藤 寛○ (国立科学博物館)・Luitfried v. Salvini-Plawen (ウィーン大学)
- P03** 山梨県の新第三系からカンスガイ類 *Bolma* の 1 新種
井上恵介○ (名古屋大)・冨田 進 (多治見市)・赤崎広志 (宮崎県博)
- P04** 和歌山県中部中新統産の一新亜種を含むオキナエビスガイ類 2 化石種とリュウグウオキナエビスガイの日本産化石種の分類学的位置の検討
冨田 進○ (岐阜県)・左向幸雄 (和歌山県)
- P05** ベッコウガサの分子系統と生物地理
中野智之○ (京都大・瀬戸臨海実験所)・佐々木猛智 (東京大学総合研究博物館)・加瀬友喜 (国立科学博物館)
- P06** 日本列島に生息するドブガイ種群の分子系統解析
白井亮久○1・福原修一 2・田部雅昭 2・近藤高貴 3・梶田 忠 4 (武蔵高等学校中学校 1・梅花中学校高等学校 2・大阪教育大学自然研究講座 3・千葉大学理学研究科 4)
- P07** Population Characteristics of *Monetaria annulus* (Mollusca: Gastropoda) from Temperate to Tropical Areas
Shiela Villamor○ & Tomoko Yamamoto (The United Graduate School of Agricultural Sciences, Kagoshima University)
- P08** 博物館標本から再現する明治から昭和前期の干潟の貝類相 - 東京湾と大阪湾を中心に -
石田 惣 (大阪市立自然史博物館)
- P09** サッポロマイマイの殻色変異
栗原康裕 (道総研網走水産試験場)
- P10** 東日本大震災後の宮城県沿岸部の陸・淡水産貝類相
早瀬善正○・木村昭一・河辺訓受・湊 宏 (名古屋貝類談話会・日本貝類学会震災対応プロジェクトチーム陸貝班)
- P11** サキグロタマツメタの貝殻から地震・津波の影響はみられるか?
鈴木聖宏○・大越健嗣 (東邦大院・理)
- P12** アサリとハマグリ の貝殻に刻まれた地震・津波の記録
鳥光沙耶香○ (東邦大・理)・丸山雄也 (東邦大院・理)・大越健嗣 (東邦大・理)
- P13** 前島 (三河湾) の転石地潮間帯の貝類相
早瀬善正○・松永育之・社家間 太郎 (㈱東海アクアノーツ)・大貫貴清・吉川 尚 (東海大・海洋)
- P14** 豊橋市で実施した市民参加型の陸産貝類の分布調査
西 浩孝 (豊橋市自然史博物館)
- P15** コガモガイ類 3 種の生活史に関する予察的報告
中山 凌○ (京都大・理学研究科)・中野智之 (京都大・瀬戸臨海実験所)・遊佐陽一 (奈良女子大・理学部)
- P16** 松名瀬の潟湖干潟におけるウミニナ類の分布
山本洋輝・湊 太雅・小西伴尚 (三重中学校 創作科学部)
- P17** 姉妹種間におけるハビタット分化の欠如: 北海道に産するエゾマイマイ群の例
森井悠太○ (東北大院・生命科学)・千葉 聡 (東北大院・生命科学)

- P18** 松名瀬の潟湖干潟におけるウミナナ類の経月調査
山本凌大・青木俊介・小西伴尚（三重高等学校科学技術部）
- P19** ハナデンシャの浮遊行動
中野理枝○（琉球大学理学部）・幸塚久典（東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所）
- P20** カタツムリの野生集団に対するダニの寄生率
入村信博○（千葉県立千葉北高校）・浅見崇比呂（信州大・理・生物）
- P21** 恋矢で刺されたカタツムリは交尾できなくなる!?
木村一貴○・渋谷佳士（東北大学・生命）
- P22** 裸鰓亜目ウミウシにおける初期生活史の観察と幼生の飼育法の検討
林 牧子○・深町昌司（日本女子大学理学部）
- P23** シメクチマイマイの再定義、および備讃地方に固有な隠蔽種の発見
亀田勇一○（国立科学博物館）・福田 宏（岡山大・農）

会場（大阪市立自然史博物館）へのアクセス

大会参加者の方は、博物館本館の「事務室入口（通用口）」からお入りください。事務室入口は長居公園公園内のマラソンコースに面しています（交通案内の図参照）。**本館の開館時間（午前 9 時 30 分から午後 5 時）以外の時間帯は、事務室入口からしか会場に入ることにはできません。**

交通案内

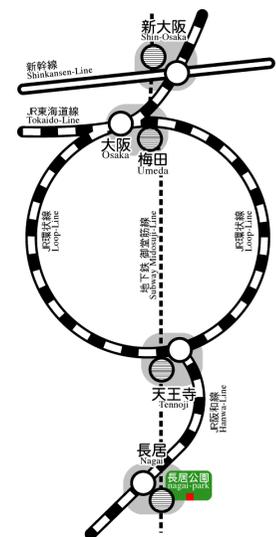
会場：大阪市立自然史博物館 本館
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23
tel: 06-6697-6221 / fax: 06-6697-6225
e-mail: msj2014@icloud.com（大会事務局専用）

最寄り駅：

- 大阪市営地下鉄御堂筋線「長居」駅
南改札口 3 号出口から東へ約 800m、徒歩 10 分
 - JR 阪和線「長居」駅
東出口から東へ約 1km、徒歩 15 分
- ※新大阪～長居（地下鉄）：30 分、梅田～長居（地下鉄）：23 分

駐車場：

長居公園には南駐車場（博物館最寄り）、地下駐車場、身障者用の中央駐車場があります（有料）。料金など、詳しくは各駐車場（06-4700-4580）へお問い合わせいただくか、
<http://www.nagai-park.jp/access/parking.html> をご参照ください。





- ・4月12日(土)の受付開始は午前9時、13日(日)の受付開始は午前8時30分です。
- ・事前入金がお済みでない方は、受付で参加費等をお支払いください。早期入金割引期限(2月24日まで)以降のお支払いは、理由のいかんに関わらず参加費・懇親会費ともに通常額となりますのでご注意ください。大会参加費の通常額は一般3,500円、学生2,500円です。
- ・事前入金の方は郵便局でお渡しした振替払込受領証をもって領収証とします。費目を分ける必要があるなど、経理処理上の理由で別様式の領収証が必要な方は事務局までお知らせください。

口頭発表

- ・1講演あたりの発表時間は、質疑を含め15分(1鈴10分、2鈴12分、3鈴15分終了)です。時間厳守をお願いします。
- ・会場ではWindows7(PowerPoint2010)のマシンを用意します。OS等の環境が異なる方は各自で再生テストを行っておいて下さい。
- ・データはUSBメモリ、またはCD-R等にコピーして当日ご持参ください。ファイル名は「A01_Tanaka.pptx」のように「講演番号、アンダーバー、講演者名(拡張子)」(すべて半角英数字)としてください。事前に必ずウイルスチェックを行ってください。
- ・発表データは受付時に係にお渡しください。12日の発表は12日午前9時45分までに、13日の発表は12日午後5時30分までにお持ちください。この時間に間に合わない場合は事務局まで事前にお知らせください。発表後、パソコンにコピーされたデータは消去します。

ポスター発表

- ・ポスターを貼り付けるパネルは幅90cm×高さ180cmです。パネルへは画鋏止めになります。画鋏はこちらで用意します。
- ・発表用のポスターは発表当日の正午までにポスター会場に掲示してください。ポスターの展示位置は会場に表示します。ポスター会場は常設展示室内の予定です。

発表に関するお願い

今回の大会では留学生や海外からの参加者がいます。プレゼンやポスターなどでは例えば図表タイトルに英語を併記するなど、可能な範囲で構いませんので非日本語話者へのご配慮をお願いします。

喫煙

会場内、及び博物館内（屋外の敷地内と隣接する植物園内を含む）はすべて禁煙です。

昼食

- ・弁当を予約された方には受付時に昼食引換券をお渡ししますので、各日 12:00-12:30 の間に休憩室前でお引き換えください。弁当の予約は 2 月 24 日で締め切りました。
- ・博物館内（花と緑と自然の情報センター）には喫茶・軽食をとれるカフェ「フォーレスト」があります（このカフェは予約弁当の引き換え場所ではありません）。
- ・博物館の近くには徒歩圏内にコンビニ、弁当店、ファーストフード店などがあります。

懇親会

会場：大阪市立自然史博物館 ナウマンホール（本館 1 階）

日時：4 月 12 日（土）18:00～20:00

引き続き参加申込みを受け付けています（2/25 以降の受付・支払：一般：6,500 円、学生：4,500 円）。どうぞ奮ってご参加ください。また、各地の地酒の持ち寄りを歓迎します。当日受付で預け下さい。

参加キャンセルに伴う参加費等の返金の取扱い

参加費を事前入金されたあとで大会への参加をキャンセルされる場合は、以下の基準で返金いたします。

○参加費

入金された参加費から、講演要旨集、要旨集送料、及び返金振込手数料として1,000円を差し引いた額を返金します。

○懇親会費・弁当代

4月7日（月）までにキャンセルをお申し出頂いた場合は全額返金いたします。4月8日（火）以降のキャンセルについては返金はいたしません（発注等の都合によるためですので何とぞご了解下さい）。

- ・返金は銀行振込で行いますので、キャンセルのお申し出の際振込先の〈銀行名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義〉をお知らせください。
- ・返金処理は原則として大会終了後に行います。
- ・講演要旨集は大会終了後にお申し込み時のご住所宛てにお送りします。